

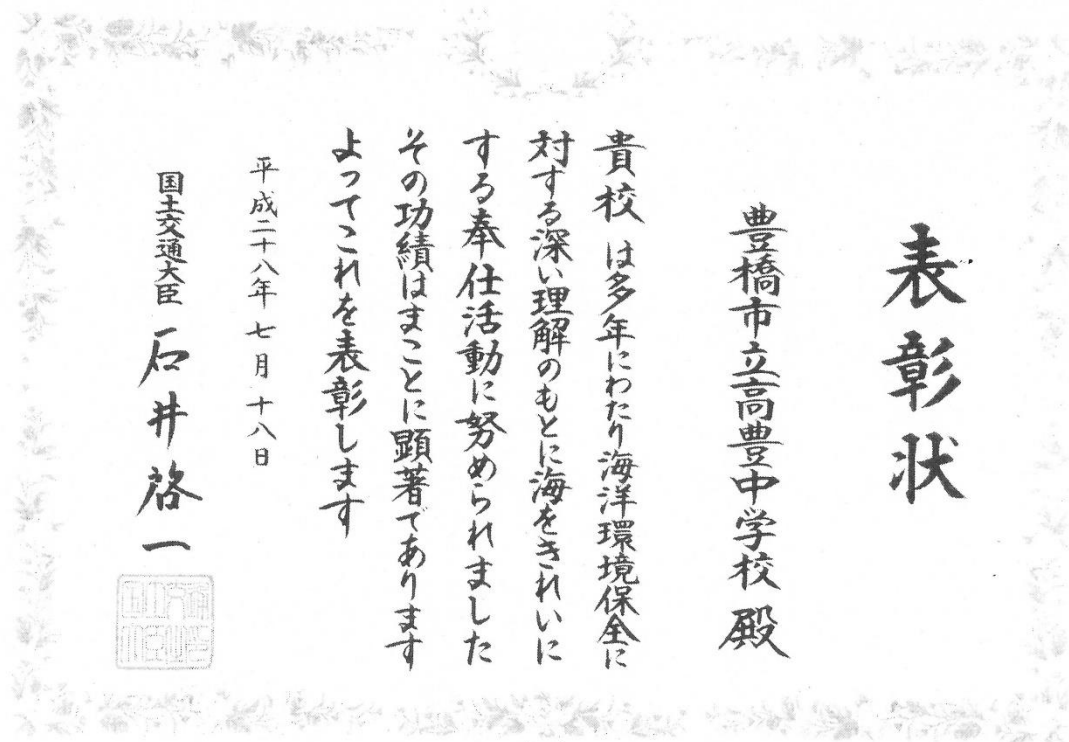
3. 活動内容

(1) 表浜クリーン活動

今年度の海岸クリーン活動は、5月13日(金)に行われた。豊橋市東赤沢町～伊古部町地内の約2.5kmの海岸を、全校生徒340名が、学年ごとに分担したエリアで数名のグループに分かれて燃えるゴミ・燃えないゴミの分別をしながらきれいにした。PTA、くろしお支援隊(地域の学校サポート隊)の方々のご協力を得て、集めたゴミは資源化センターへと運ばれた。

30周年を迎えた活動は、7月20日に開催された「海フェスタ東三河記念式典」において、秋篠宮ご夫妻ご臨席の元、国土交通大臣表彰を受けた。

30年の年月を重ねる中で、海岸は活動を始めたころと比べるとずいぶんきれいになった。サーファーや釣り人のマナーも向上し、ゴミを放置する人も少なくなった。一方で、砂浜そのものがだんだん痩せてきている。このことに対して中学生が直接行動を起こすことは困難だが、渥美半島の表浜海岸という貴重な自然海岸の価値を、地域の人々、とりわけここで育つ小中学生に広く知らせることは大切だと考える。来年度から、総合的な学習の中に表浜の価値について学ぶ機会を位置づける方向で進んでいる。



(2) ササユリボランティア

地域の「伊古部町笹百合保存会」が、20年にわたって守り育ててきたササユリの開花時期に合わせて、今年も「ササユリ祭り」が「伊古部ささゆりの里」で6月4日(土)～5日(日)に開催された。本校生徒会は、保存会の指導のもと平成19年から「ササユリボランティア」に取り組んできた。ササユリボランティアの主な活動は年2回。ささゆりの里祭りのお手伝いと、秋の圃場およびささゆりの里の整備だ。

本年度のささゆりの里祭りには、2日間でのべ179名の生徒がボランティアとして参加した。来客への湯茶の接待や案内、保存会の花卉販売のお手伝いなどが、ささゆりの里祭りでのボランティアの仕事内容である。今年来場された方

が、学校あてに下さった手紙を下に掲げる。

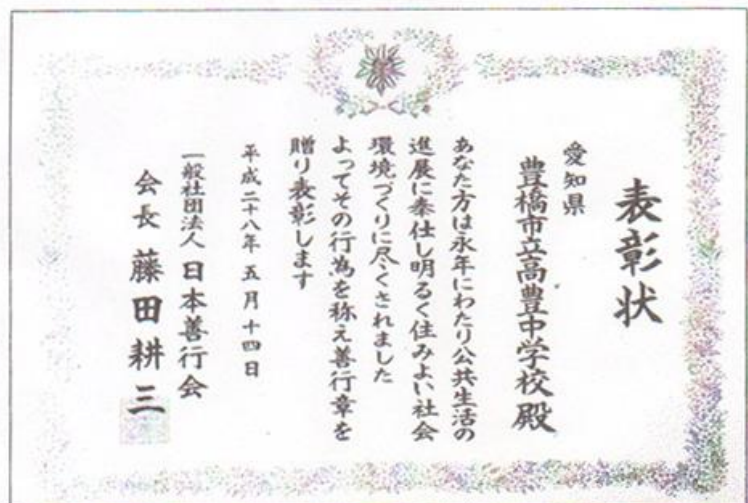
28.6.13
学校に届きました。

拜啓
先日六月五日 主人とごこゆりの里に行きました
車を降りて少く行くと多勢の中学生さんかいて
みなさんも親切に誘導したり、花を持ち運ん
でくれたり、その姿は本当にやさしさが満ち
あふれていて感動いたしました。
トマトジュース、お茶、メロンの漬物をおいしく
いただきました。
高豊中学校の方々です。
ごこゆりを見に行かれたのにごさしさにふれて
心穏やかな気持ちで帰ってまいりました。
今私の種で買って来たごこゆりの里が優しい
匂いで咲いてます。
ごこゆりを見ていた方々の方々の事も思い
出して手紙を書こうかなと思っておいた。
高豊中学校と云えば色々なスポーツが強いと
新聞で見ますよ。がんばってほしいね
本当にお接待ありがとうございます。
会いたいです。
ごようごう

秋の圃場整備は、11月5日(土)と12日(土)に行われた。今年の夏、ささゆりの里をイノシシが荒らし、球根をほとんど食べられてしまうという事件が起こった。そのため5日には、それまで圃場で育てていたササユリを「ささゆりの里」に植え戻す作業が行われた。これによって、来年のササユリ祭り販売するササユリの鉢植えが準備できなくなってしまった。12日には次世代の球根を圃場に植える作業を行った。秋のボランティアには述べ155名の生徒が参加した。

(3) 日本善行会からの表彰

時期が前後するが今年度は、もうひとつこれまでの活動に対して表彰していただいた。日本善行会からの善行表彰である。



(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）